

研究実施のお知らせ

2018年7月19日 ver.1.0

研究課題名

成人の複視に対するプリズム療法に関する研究

研究の対象となる方

島根大学医学部附属病院眼科で2012年7月～2022年6月までの期間に「膜プリズム」を用いて複視の治療を行った方

研究の目的・意義

急に発症した斜視では、物が2重に見える複視を自覚されることが多く、複視の治療方法のひとつとしてプリズムレンズを用いる治療が行われます。「膜プリズム」を用いて治療を行った20才以上の複視を訴えられる方の複視の原因となる疾患及び斜視の大きさの変化、「膜プリズム」の装用状況について調査します。プリズム治療の傾向や特徴を明らかにすることで、今後の効率的なプリズム治療につながるものと考えています。

研究の方法

研究対象の方のカルテから以下のデータを収集します。

- 1) 年齢・性別
- 2) 複視の原因となる疾患
- 3) 複視発症時の斜視の大きさ
- 4) 経過観察中の斜視の大きさの変化と「膜プリズム」度数変更回数
- 5) プリズム装用中の自覚
- 6) 複視の自然治癒の有無
- 7) 最終的なプリズム装用の結果とそこまでの期間

最終的な結果を以下の3グループに分けてそれぞれの特徴を調べます

- ① プリズム処方した方
- ② 複視が自然に治った方
- ③ プリズムが適さなかった方

これらの情報は、個人を特定する情報は入れません。対象とする情報は既存のものであり、新たに患者さんの負担になるものではありません。

研究の期間

倫理審査委員会承認～2023年6月

研究組織

この研究は島根大学医学部眼科学講座が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院眼科・視能訓練士 小村哲郎

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2022年6月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院眼科・視能訓練士 小村哲郎

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2284